

## 6 南区

### ① 区の概要

#### (1) 地勢

南区は新潟市の南部に位置し、旧白根市、旧味方村、旧月潟村によって構成されています。

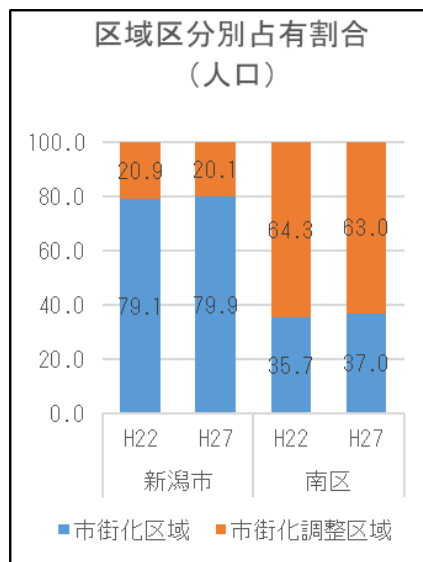
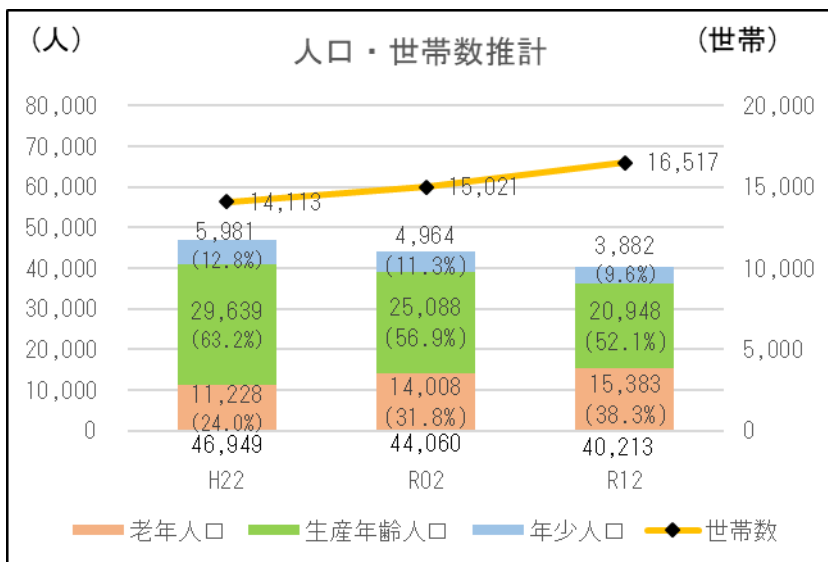
区の東側を信濃川、中央を中ノ口川が流れ、両河川によって育まれた肥沃な農地が広がっています。

地形は南北に長く、地盤高は南部地域で 5.8m（新飯田小学校）、北部地域で 1.2m（大通小学校）と緩やかな高低差になっています。

面積は、100.91k m<sup>2</sup>で、8 区の中で、西蒲区、北区に次ぐ広大な面積を有しています。

#### (2) 人口と世帯数

南区の人口は平成 22 年国勢調査では 46,949 人、世帯数は 14,113 世帯で 8 区の中で最も少ない人口と世帯数です。平成 27 年の国勢調査結果に基づく将来推計人口では、令和 12 年には、人口 40,213 人、世帯数 16,517 世帯と予測されています。総人口が減少し、老年人口の割合が増え、生産年齢人口、年少人口が減る一方、世帯数の増加が見込まれています。また、人口の約 6 割が市街化調整区域に住んでいるという特徴があります。



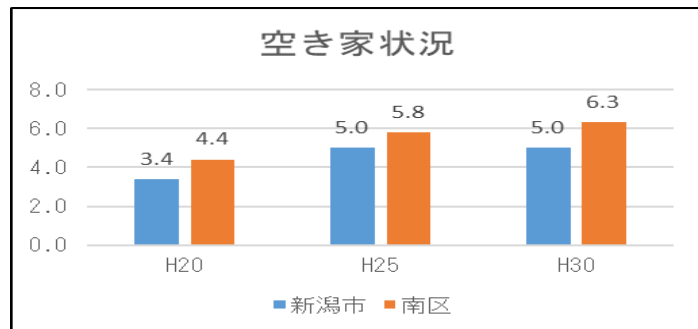
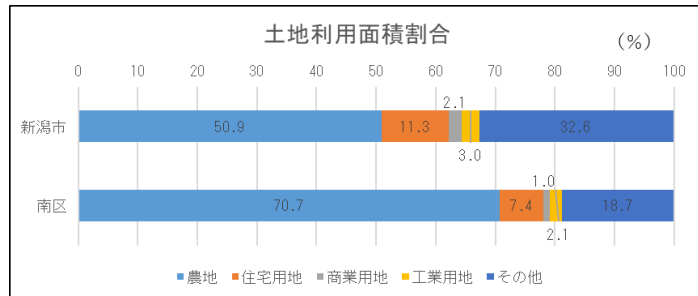
## ② 現状と課題

### (1) 拠点

- 公共公益施設が集積する白根中心部が地域拠点、味方・月潟の中心部がそれぞれの生活拠点となっています。また、それぞれの地域には、魅力的な伝統・文化など多くの観光資源があり、これらの活用により交流人口の拡大につなげることが重要となります。

### (2) 土地利用（自然・田園・防災等含む）

- 信濃川、中ノ口川の両河川によりはぐくまれた肥沃な農地は、区域の約7割を占めており、集落は河川に沿って形成されています。そのため、常に水害時の安全を確保する必要があり、河川管理の一元化を含めた防災・減災対策が重要となります。
- 人口減少や空き家が増加していることから、生涯にわたり住み続けられる生活環境の確保も必要です。

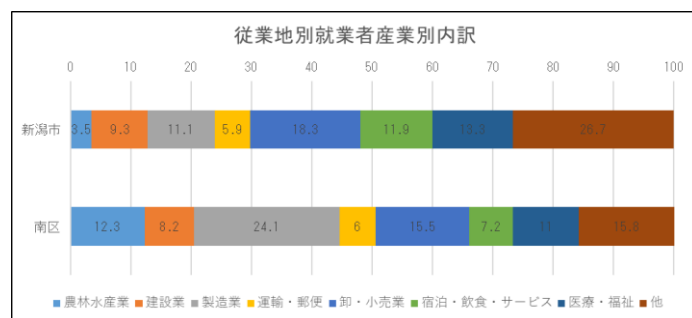


### (3) 交通

- 軌道系の公共交通がない唯一の区であり、バス交通は重要な公共交通機関となり、利便性を高める必要があります。
- 区の骨格をなす国道8号、国道460号、新潟中央環状道路は、地域間の交流・連携や物流の軸となり、災害時には緊急輸送道路としての役割を果たすことから、常に円滑な交通の確保に努めなければなりません。

### (4) 産業

- 区域の農地の割合や農業に従事する割合が市内で一番高く、農業は南区の重要な基幹産業となっています。荒廃農地の拡大や後継者・担い手不足による農業の衰退を防ぐため、農村集落の維持・活性化を図る必要があります。
- 製造業に携わる割合が市内で一番高くなっています。雇用の場を維持・確保するため、既存事業所の維持・拡大に努めるとともに、新たな雇用の場を確保し、更なる企業誘致を図る必要があります。また、若者の流出を防ぐため、魅力的な雇用の場の創出が必要です。



### ③ 区づくりの方向性

#### (1) にぎわいと多彩な交流のまちづくり

- ・公共公益施設が集積する白根中心部を地域拠点、味方・月潟の中心部を生活拠点、アグリパークなどを交流拠点の中心としています。
- ・交流人口の拡大を図るため、各地域の持つ伝統・文化の継承や活用を推進し、にぎわいのあるまちづくりを進めます。

#### (2) 安心していつまでも暮らせるまちづくり

- ・中ノ口川・信濃川を中心とした河川等の治水対策を促進するとともに、農地の持つ多面的機能を活用し、安心・安全で、自然の潤いを感じられる住みよいまちづくりに取り組みます。
- ・地域で安心して暮らせるように、健康でいきいきと生涯にわたり住み続けられる質の高い生活環境の確保に努めます。

#### (3) 交通の利便性の高いまちづくり

- ・南区から新潟中心部や駅などの交通結節点へのアクセスや定時性の確保と利用しやすい区バスの運行により、すべての人にとって利便性が高く、快適で、環境にも利用者にもやさしい公共交通の充実を図ります。
- ・区の骨格を形成する国道8号や国道460号などの幹線道路の渋滞・事故対策を推進するとともに、新潟中央環状道路の整備によるネットワーク機能の強化により、交通の利便性の高いまちづくりを進めます。

#### (4) 新たな活力を生み出すまちづくり

- ・広大な農地は、基幹産業である農業の基盤であり、区の骨格的な環境資産であるため、これを保全し、有効活用します。また、区内で生産される豊富な農作物などの付加価値を高めるとともに、農村部での雇用機会の創出と人口維持を図り、農村集落の活性化に努めます。
- ・幹線道路や既存事業所・店舗等の周辺を中心とした企業立地適地に企業誘致を進めるとともに、既存事業所・店舗等の規模拡大を積極的に支援し、産業の振興と雇用の場の確保を図り、活力のあるまちづくりに取り組みます。

<区づくりの構想図>

